

## 図書の探し方

図書は、書物や書籍、本などの総称です。本学図書館には図書が約 87 万冊あります。(2018 年 3 月末現在)

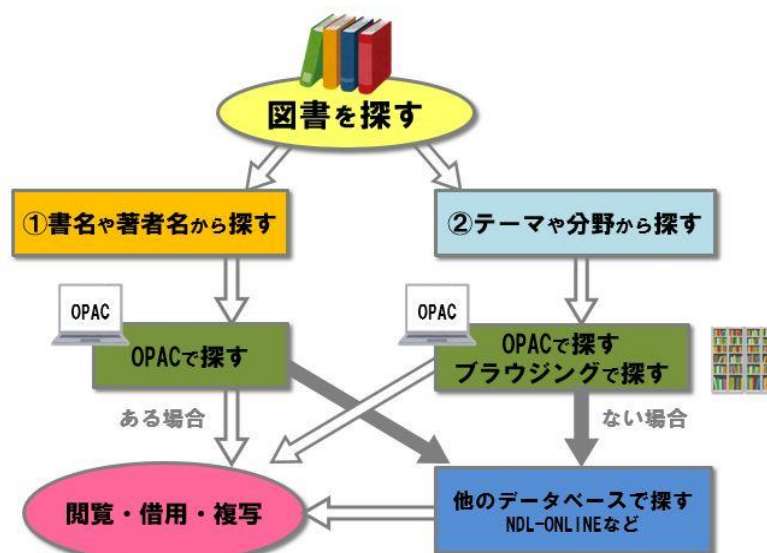
たくさんの図書の中から読みたい図書を探せるよう、ここでは図書の探し方を紹介します。

図書の探し方には、次のような方法があります。

① 特定の書名や著者名から探す方法

② あるテーマや分野から探す方法

どちらの方法でも、蔵書検索システム「OPAC (Online Public Access Catalog)」を利用すると効率よく探すことができます。②の方法では、OPAC で探すとともに書架の間を歩いて図書を探す「ブラウジング」や、「データベース検索」で探すのもよいでしょう。以下のフローチャートから、探す方法を考えてみましょう。



### 蔵書検索システム (OPAC) で図書を探す

#### ■OPAC (PC 版)

<https://library.shudo-u.ac.jp/myl/medialio/search/search-input.do>

#### ■OPAC (スマートフォン版)

<https://library.shudo-u.ac.jp/opac/mobile/index/ja>

#### ①特定の書名や著者名から探す方法

検索画面のタイトル欄や著者名欄に、キーワードを入力して検索します。OPAC で検索すると、図書の所蔵の有無や図書館内の配架場所、図書の並びを表す請求記号などがわかります。

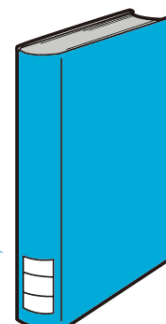
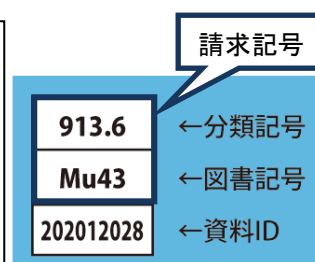
図書には、分類記号と図書記号がつけられています。

分類記号＝図書の主題を表す

図書記号＝著者名等を表す

分類記号と図書記号を合わせて、請求記号と呼びます。

図書は請求記号順に並べられているので、請求記号をもとに探すと目的の図書を早く見つかります。



## ②あるテーマや分野から探す方法

キーワード検索で見つかるのは「**図書情報のどこかにキーワードが含まれる図書**」で、タイトル検索で見つかるのは「**タイトルの一部にキーワードが含まれる図書**」です。この違いに注意しましょう。

OPACの詳しい使い方は、  
QUESTを参考にしてください！



### データベースで図書を探す

以下のデータベースを使って、国内で発行されている図書を探すことができます。  
図書館 HP の<データベース検索>→**図書/雑誌を探す**、**本を探す**にもリンクがあります。

■**NDL-ONLINE** <https://ndlonline.ndl.go.jp>

国立国会図書館の蔵書目録です。国内で刊行されている図書や雑誌を検索できます。

■**CiNii Books** <https://ci.nii.ac.jp/books/>

全国の大学図書館等が所蔵する図書や雑誌の情報を検索できるサービスです。

■**World Cat** <http://www.worldcat.org/>

世界の様々な図書館が所蔵する資料の検索ができます。

### その他の図書情報を探す

#### ●書評を見る(書評とは、書物の内容を紹介しながら批評をした文章のことです。)

・**朝日新聞書評** <https://book.asahi.com/reviews>

・**読売新聞書評** <http://www.yomiuri.co.jp/life/book/review/>

・『ちくま』 発行元：筑摩書房 請求記号：Z020/CHI-001

・『UP』 発行元：東京大学出版会 請求記号：Z020/UP-001

#### ●本文を見る

・**青空文庫** <http://www.aozora.gr.jp/>

著作権が切れた作品や許可された作品を無料で見るができます。

・**国立国会図書館デジタルコレクション** <http://dl.ndl.go.jp/>

国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料を検索・閲覧できるサービスです。

複写をご希望の際はレファレンスカウンターでお申し込みください。(学内者限定)

・**国立国会図書館サーチ** <http://iss.ndl.go.jp/>

国立国会図書館や他の機関が収録している各種デジタル情報などを探すことができます。

### 本学図書館にない資料を入手するには

探している資料が本学図書館にない場合は、以下のサービスが利用できます。

#### ●閲覧

他大学図書館・その他の機関が所有する資料を閲覧することができます。訪問する際には、原則として紹介状(資料利用願)が必要です。まずは図書館2階カウンターで相談してください。

#### ●文献複写・現物貸借

他大学図書館等が所蔵する資料の複写・借受ができます。図書館2階カウンターで申し込むか、My Libraryの《文献の複写》《資料の借用》を利用して申し込んでください。

ただし、料金は自己負担です。

#### ●図書購入希望

図書館2階カウンターまたはMy Libraryの《図書の購入希望》から申し込んでください。